

【別添資料】

1. 1人1台コンピュータ端末環境下におけるICTの活用事例

(1) 授業における活用

① 日常的に1人1台の環境で取り組む授業



写真提供／鹿児島市立伊敷中学校



写真提供／龍郷町立大勝小学校

日常の授業において、教科書や教材の内容に係る画像、動画を視聴したり、演習問題に取り組んだりする活動等をコンピュータ端末で行います。

コンテンツは、教科書のページ・巻末に掲載されているQRコード・URLや教材を紹介しているホームページ等により入手することができます。年間指導計画や授業の指導案にこれらの活動を積極的に取り入れましょう。

② 学習支援アプリを活用した授業



写真提供／鹿児島市立名山小学校

③ AI教材を活用した授業



写真提供／志布志市立松山中学校

児童生徒に互いの意見、考え方、作品等を共有させたり、比較検討させたりするために、端末や電子黒板を活用して児童生徒の意見等を効果的に提示しています。

ある自治体においては、個々の児童生徒の理解状況に沿った学びが可能となるよう、演習問題のソフトを授業の教材に取り入れています。

また、県教委においては、今年度、複数の中学校においてAI教材の効果的な活用について実証研究を実施しています。

(2) 遠隔教育システムをつないだ取組

①複式学級解消を目指した取組



写真提供／徳之島町立母間小学校

②小規模校同士をつないだ合同学習



写真提供／南さつま市教育委員会

徳之島町では、遠隔教育システムを活用して複式学級の解消や指導の充実を目指した取組を行いました。

また、遠隔教育システムを効果的に活用し、小規模校同士をつなぐ合同学習を行うことで、小規模校の児童生徒による意見の交換や共同作業等が可能になります。

【参 考】文部科学省HP（人口減少社会におけるICTの活用による教育の質の維持向上に係る実証事業）

【URL】https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/1364592.htm

③免許外教科担任を支援する遠隔合同授業



写真提供／三島村教育委員会

④遠隔地のALTと、2つの島の学校を結ぶ英語の授業



写真提供／三島村教育委員会

三島村の学校においては、遠隔教育システムによりA校とB校をつなぎ、A校の教科担任（有免許）がT1、B校の免許外教科担任がT2となり、T1が主導して授業を行うことで、免許外教科担任の負担軽減を図っています。

また、英語の授業において、ALTが三つの島を行き来することが困難なため、遠隔教育システムで3島の中学校を結んで、生徒がALTの指導を受けられるようにしています。

【参 考】文部科学省HP（遠隔教育システム活用ガイドブック第2版）

【URL】https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/1404422.htm

(3) 臨時休校時の家庭学習支援、不登校の児童生徒に対する学習支援

① 端末を自宅に持ち帰って行う学習



写真提供／徳之島町立山小学校

② 遠隔教育システムを使った双方向型の授業



写真提供／宇検村立田検小学校

家庭学習にICTを活用することにより、学校の学習内容の理解や習熟を高めることができます。また、臨時休校時や不登校の児童生徒に対する支援等の際に、教室と家庭を結び、双方向で行うオンライン授業は、児童生徒の「学びの保障」につながります。

(4) 特別な支援を必要とする児童生徒への取組

① 障害の状態等に応じた活用



写真提供／指宿養護学校



写真提供／皆与志養護学校

肢体不自由の生徒が、板書をタブレット端末のカメラ機能を利用して撮影、印刷することで、書き写すための時間を大幅に短縮することができます。

朝の準備や活動について、タブレット端末を見て確認することで、次の活動に見通しをもたせやすくすることができます。

(5) その他のICTの活用事例

①遠隔教育システムを使った生徒総会



写真提供／鹿児島市立喜入中学校

②学習動画の配信



写真提供／和泊町教育委員会

ICTの活用により、密集・密接・密閉を避け、コロナ禍においても活動を中止せずに実施する工夫を行っています。

また、臨時休校時等の対応として、児童生徒に配信する学習動画の作成も進めています。

③研究校等とつないだ研修の実施



写真提供／龍郷町立円小学校

④管理職等研修会での導入



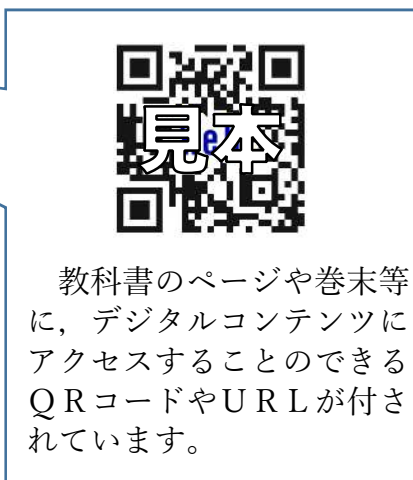
写真提供／薩摩川内市教育委員会

教員研修にICTを活用することにより、へき地・離島における地理的な課題の解消を図り、教職員の資質向上に取り組んでいます。

2. ICTの活用に関する情報

授業で活用できるコンテンツ等を収集することのできるWEBサイト等を紹介します。

(1) 教科書のページ・巻末等に掲載されているQRコード・URL



(2) 鹿児島県総合教育センターWEBサイト

「鹿児島県GIGAスクール構想の実現に向けて」

<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/GIGASchool/top.html>



《主要内容》

- GIGAスクール構想についての説明や情報
- オンライン研修会の情報
- 遠隔学習用アプリ等の操作動画や資料の情報（外部リンク集）
- 実践事例等の情報（外部リンク集）
- 市町村教委行政関係者向けの情報
- 市町村の取組情報
- 3OSの研修プログラム等

(3) 文部科学省WEBサイト

「子供の学び応援サイト～学習支援コンテンツポータルサイト」

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm



《主要内容》

- 子供の学び応援リンク集
- わくわくサイエンスリンク集
- 外国につながる子供の学び応援リンク集
- 幼・小・中・高・特別支援学校ごとの学習用リンク集
- 学校の先生・保護者が使えるリンク集

(4) 文部科学省WEBサイト「教育用コンテンツについて」

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/020705.htm#01



《主要内容》

- 授業で使える画像や動画など（教育コンテンツ）を開発し、インターネットで提供しているサイトの紹介

(5) 文部科学省WEBサイト

「各教科等の指導におけるICTの効果的な活用に関する参考資料」

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/mext_00915.html



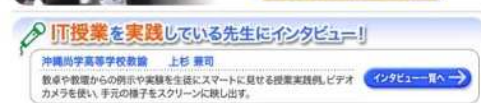
(6) 一般社団法人日本教育情報化振興会（JAPET）「“IT 授業”実践ナビ」

<http://www2.japet.or.jp/itnavi/>



《主要内容》

- コンピュータやインターネットなどITを活用した授業（小学校・中学校・高等学校・特別支援教育）の実践事例約400件を動画で提供。
- 学年や教科から探すことができ、活用のポイントや指導計画などの情報も掲載しています。実際に授業で活用している教員のインタビューや便利なちょっとしたコツ、教員研修での利用アイデア等も紹介しています。



文部科学省では、全ての教員がITを活用した授業を行うことができるように、さまざまな支援を行っています。このサイトでは、各教科におけるITを活用した効果的な指導の様子を、実際の授業風景の動画で見ることができます。『IT授業』コトは便利なちょっとしたコツ、「教員研修での利用のアイデア」などのページもぜひご利用ください。



“IT 授業” コレは便利な ちょっとしたコツ

授業でITを使ってみたら、あとで「ああ、こうすれば良かった」なんて後悔した経験はありませんか。ほんのちょっとした工夫やアイデアで、もう一歩先に進むことができるかも。IT授業の先輩たちに、IT活用の“ちょっとしたコツ”を教えてください。

1. 機材はキースタックのケースに載せる
2. プロジェクタの電源板が便利
3. ペンやイレーザーはスクリーンと一緒にしまふ
4. 実物が足りないときは実物投影機を活用
5. 教科書を実物投影機でそのまま投影
6. 大きさを比べやすいものを一緒に撮影
7. 写生の構図を撮影して保存
8. 実験器具や配置を撮影して準備をスムーズに
9. 授業の記録を撮影して残す
10. 短いテールプラグを活用する

(7) 経済産業省「未来の教室 LEARNING INNOVATION」

<https://www.learning-innovation.go.jp>



《主要内容》

- 企業等が提供している様々な教育コンテンツが紹介されています。(登録が必要なものや有料のものもあります。)

(8) 学習で使用できる教育用コンテンツ（リンク集）

サイト名	URL
理科ねっとわーく	http://www.rika-net.com/
e-contents 今日から使えるデジタルコンテンツ	http://jnk4.org/e-contents/kensyu/index.html
文化遺産オンライン	http://bunka.nii.ac.jp/
NHK for school	https://www.nhk.or.jp/school/
ベネッセ「春の総復習ドリル」	https://www.benesse.co.jp/zemi/homestudy/workbook/
学研「Gakken家庭学習応援サイト」	
⇒デジタル学習ドリル 「ニューコース学習システム」	https://www.gakken.co.jp/homestudy-support/newcourse/ 《登録等が必要》
⇒学研デジタル百科事典 「ニューワイド学習百科事典」	
⇒「やさしくまるごと小学」シリーズ 授業動画（小学校）	https://gakken-ep.jp/extra/yasamaru_shogaku_mov/
⇒「ひとつひとつわかりやすく」シリーズ 授業動画（中学校）	https://gakken-ep.jp/extra/hototsu_mov/
ブリタニカ・デジタルラーニング・ ジャパン（教科横断デジタル教材）	https://britannicalearnjp.co/aboutus/bsj-2/ 《申請が必要》
科学技術広報研究会（JACST） 「休校中の子供たちにぜひ見て欲しい科学技術の面白デジタルコンテンツ」	https://sites.google.com/view/jacst-for-kids/
スポーツ庁WEBサイト「子供の運動あそび応援サイト」	https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop03/list/detail/jsa_00012.html

※ 登録が必要なものや有料のものもあります。

3. 相談窓口

- (1) 県教育庁 義務教育課 企画生徒指導係 情報教育担当
電話／099-286-5298 Mail／kikakuseito@pref.kagoshima.lg.jp
- (2) 県総合教育センター 情報教育研修課
電話／099-294-2849 Mail／jyoho@edu.pref.kagoshima.jp
【HP URL】 <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/curriculum/jyouhoukyou/top.html>

教育の情報化 推進相談窓口

- ICTアドバイザーデスク -



TV会議でも相談に対応可能

県総合教育センターでは、以下の内容について相談を受け付けています。

相談内容

- ・ ICT機器等の整備計画の立案
- ・ ICTを活用した授業モデル等
- ・ 整備に関する機器構成（仕様書等）
- ・ 市町村の環境に応じた整備の推進
- ・ 機器導入前後における研修の進め方
- ・ 校務支援システム導入に係る方法と留意点
- ・ プログラミング教育に関する教材及び環境整備
- ・ その他

相談方法

- (1) TV会議システムによる相談
- (2) 来所相談
- (3) 電話による相談
- (4) その他（メール等）